



たかおか



令和7年(2025年) 7月 2日
姫路市立高岡小学校 学校だより
文責：梶原 伸夫 No. 15

教育目標：やさしく かしく たくましく

❖ こころの授業

高丘中学校のスクールカウンセラーの 小林 良子 先生に来ていただき、6月19日(木)に6年生が「こころの授業」を受けました。授業では「自分も相手も大切にする気持ちのよいやりとり(あなたもOK、わたしもOK)」というテーマで、自分も相手も大切にするコミュニケーションについて学びました。授業は話し手と聞き手に分かれてロールプレイ形式で行われ、話す際には自分の考えや気持ちを確かめてそれを正直に伝えること、聞く際には相手の気持ちを受け止めることを意識しました。

SNSが普及し、新たなコミュニケーションの手段として活用されている半面、対面での人と人との関わりが希薄になっているといわれています。SNSでは限られた文字数で効率的・効果的、時には攻撃的な表現が好まれ、相手の「気持ち」に思いを寄せる機会が減ってきています。

私たちは人間です。人と人との間で生きています。どんなに便利な世の中になっても、人と人とのつながりを忘れたり、軽んじたりすることのないようにしたいものです。



リラックスする体験を教えてくださいました



役割分担してロールプレイを行い、それぞれの役でどう感じたかを振り返りました

【児童の感想より】

- ☺ 意見が合わないときは歩み寄ることも大事だと思いました。
- ☺ 言い方が違うだけで、相手の受け取り方が全然違うということがわかりました。
- ☺ Cの対応は、あなた役も友達役も気持ちよかったから、これからはばくもCの対応をしたい。
- ☺ 意見が合わなくても否定しないことが大切だとわかりました。
- ☺ 自分の意見だけを通そうとするのではなく、相手も自分も大切にするのが大事だとわかった。
- ☺ 人と意見が違っていいんだということに気づきました。
- ☺ 相手に自分の気持ちや考えを伝えるときは、一息ついて落ち着くこと、顔をまっすぐ相手に向けて視線を合わせることなどいろいろなポイントがあることがわかった。



❖ 避難訓練

6月25日(水)に避難訓練を実施しました。授業中に兵庫県南西部で大きな地震が発生したという想定で、子どもたちは机の下や落下物の心配のない場所で低い姿勢になる「1次避難」に続き、運動場に集合する「2次避難」を行いました。子どもたちは真剣な表情で訓練に参加し、運動場に整然と集合することができていました。

南海トラフ地震の今後30年内の発生確率が80%といわれる中、災害から生き延びるために必要な初手が「避難」です。ご家庭でも、今一度防災用品や避難場所、避難手順などの確認をお子様と一緒にされてはいかがでしょうか。